

機 巢

同窓会報メールマガジン

Vol. 6 夏号

岐阜工業高等専門学校 機械工学科

目 次

P-2	目次 & 会長挨拶		中野 廣幸	(4期生)
P-3	機械工学科の現状について	機械工学科 教授	加藤 浩三	
P-4	クラブ紹介 L E G O同好会	機械工学科 教授	山田 実	(24期生)
P-5	卒業生からの便り		服部 三郎	(8期生)
P-7	巴里祭@名鉄ビアガーデン	学科横断同窓会	中尾 賢治	(15期生)
P-8	若鮎会 50周年記念事業の中間報告	実行委員	太田 哲也	(6期生)
P-9	記念式典 案内チラシ			
P-11	若鮎会 公開講座 案内チラシ			
P-13	お知らせ & 編集後記			

会長挨拶

中野 廣幸

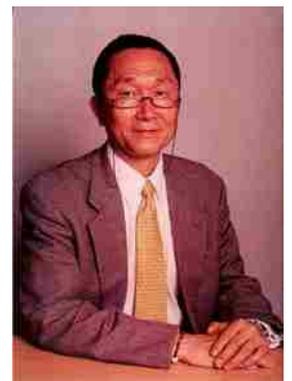
高専時代の基礎物理学の時間に、“場(Field)”という考え方に出会ったことを思い出しました。それぞれの物質が磁場、電場を作り、それぞれの物質はお互い自分の作った磁場、電場から逆に影響を受けるという話を聞いて不思議な気がしたし、面白いなと思ったことを思い出します。

この”場(Field)”という考え方は、なにも物理学の世界だけではありません。個々の人間一人一人も、エネルギーの”場(Field)”を作り、そのエネルギーの”場(Field)”に影響されて生きています。つまり人がそのエネルギーの”場(Field)”の中に自分自身を置けば、その”場(Field)”が自分自身を励起してくれます。そしてまた自分自身は逆にその”場(Field)”を励起するのです。

人生で大切なのは、よい”場(Field)”を作ること、よい”場(Field)”に身を置くことです。人は自分一人では何もできません。素晴らしい”場(Field)”の中に自分自身を置くことによって、自分自身にエネルギーを与え、未来を作ることができるのです。

機楽メルマガの編集委員のみなさんは、この”場(Field)”を作るために、みなさんからの情報を発信し続けてくれており、より強力に皆さんを励起する”場(Field)”を提供し続けてくれていきます。そしてまた、この機楽会という”場(Field)”を強力にするのは卒業生であるみなさんでもあるのです。

機楽会という”場(Field)”をより魅力的に、強力にするために、今後様々な継続的な活動が企画されています。まずは9月9日の若鮎会50周年の記念事業の成功と、継続的な活動を充実するために機楽会会員の皆様の積極的なご協力をお願いいたします。皆様のご協力は、何十倍もの”場(Field)”のパワーとなって皆さんに力を与えることは間違いありません。機楽会はただ過去の懐かしさを提供する場のみではなく、未来へ向けてお互いを励起しあう”場(Field)”なのです。



機械工学科の現状について

機械工学科 加藤 浩三

【ご挨拶】

平成 29 年 4 月から機械工学科の学科長を務めております加藤です。機楽会の皆様には、昨春の 35 周年記念同窓会にお招き頂きありがとうございます存じました。多くの懐かしい卒業生の皆様との再会もあり、意義深くもまた楽しいひと時を過ごさせて頂きました。さて、実のところ、私こと、学科長の職務は平成 15 年度から 19 年度の 5 年の間、務めた経緯もあり、今回は 9 年ぶりの担当となります。このところ老化現象のせいか、物忘れも多く何かと至りませんが、機楽会の皆様には宜しくお願い申し上げます。

【機械工学科の教職員】

機械工学科の教職員一覧を表 1 に示します。現在 11 名の教員と 1 名の技術専門職員の合計 12 名で学科運営を担っています。構成教員の特徴としては 11 名中 8 名が高専教育を学生として体験したメンバーであり、さらにこのうちの 5 名が岐阜高専の出身者であることです。この比率は他の専門 4 学科と比較しても突出しており、学生の実状や心持ちをよく配慮して、行き届いた技術者教育が実現されているものと自負しております。

私ども教員の職務は校務分掌の職務、授業、クラブ顧問、地域貢献の職務の他に、研究者としての一面もあり、多様な業務に従事しています。学会活動としては、各教員は日本機械学会のみならず、それぞれ細分化された専門分野の学会にも所属しています。各所属学会では研究成果の発表のみならず、各所属学会の運営業務も務めており、業務の多様化・深度化は増加傾向です。

この 4 月からは、教員交流制度で 2 年間豊田高専に赴かれていた河野教員が戻られて、学科の全メンバーがそろい、一層の充実した教育活動を展開しています。また、今年度の後期からは山本教員が全国の高専で選抜されて、半年間の海外研修事業に赴かれます。平成 30 年の春には、これまでも増していっそうの国際性を蓄えられて戻られますので、私ども教職員のみならず、学生達も大変大きな期待を寄せているところです。

ご案内が最後になりましたが、表 1 の最下欄の高橋克彦技術専門職員は、今年度末に定年退職のご予定です。卒業生の皆様の中にも、在学中は高橋さんの温かいお人柄に癒され、また慰められた方も多いことかと存じます。岐阜高専にお立ち寄りの際には、各研究室のみならず、機械工学科棟 2 階の資料室にもお立ち寄り頂ければと存じます。

表 1 機械工学科の教職員

職名	氏名	主な担当授業分野	主な校務分掌	高専学生歴
教授	加藤浩三	塑性加工学	学科長	—
教授	小栗久和	材料力学	教務会議委員	岐阜高専 OB
教授	石丸和博	熱力学	点検評価・フォローアップ委員長, 5 年学級担任	岐阜高専 OB
教授	片峯英次	機械力学	テクノセンター長, 専攻科委員	他高専 OB
教授	山田実	制御工学	技術教育部門長, 4 年学級担任	岐阜高専 OB
准教授	宮藤義孝	機械工学実習	テクノセンター運営委員	—
准教授	山本高久	伝熱工学	国際交流室員	岐阜高専 OB
准教授	中谷淳	流体力学	学生会議委員	—
准教授	河野託也	応用物理	3 年学級担任	岐阜高専 OB (D 科)
准教授	本塚智	材料学	メディア委員	他高専 OB
助教	高橋憲吾	機械設計製図	寮務会議委員, 学生相談室員	他高専 OB
技術室員	高橋克彦	機械工学実験	技術専門職員 (職名)	—

クラブ紹介 LEGO同好会

機械工学科 山田実

私が顧問をしていますレゴ同好会について紹介します。レゴ同好会は2013年度に当時2Mの学生が中心となって設立された同好会です。主な活動は高専祭での作品展示、コンテストへの参加、レゴ組み立て教室の開催です。



鶴飼い



飛び出すマリオ



ギター

昨年度はカラフルタウンにおいて岐阜城の作品展示を行いました。これは岐阜命名450年にちなみカラフルタウンから依頼を受けて作成した作品で、約3万個のレゴブロックからできています。会場に訪れた子ども達と共に完成させました。現在は岐阜市役所に飾ってあります。



岐阜城作成風景



カラフルタウンでのイベント



完成作品

また、小学生を対象としたレゴ組み立て教室を小学校や子どもセンターで年十数回開催しています。



高専祭にお見えの際はぜひレゴ同好会の部屋に遊びに来てください。また、レゴ教室の依頼も受け付けています。

卒業生からのたより

編集部：卒業年と名前を教えてください。

服部：昭和50年（1975年）3月に機械工学科を卒業した8期生の服部三郎です。

編：高専時代の思い出を紹介してください。

服：高専祭でのイベントや実習棟でのモノづくりのほか、卒論で悩める日々を過ごしたことなど、思い出は様々ありますが、何か一つと問われれば、家内と出会ったことでしょうか。当時、私は実家のある岐阜市から通学していました。5年生になって夏休み期間を利用して自動車免許を取ろうと、学校で卒業研究をすることを考慮して岐阜高専に一番近い北方自動車学校を選択したところ、そこで家内と巡り合いました。岐阜高専に入学していなかったら、今の家庭が築けていなかったと思い起こすと、まさに“運命”を感じます。

編：卒業後の進路について教えてください。

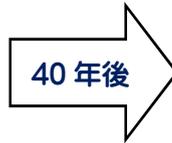
服：高専卒業後、当時の日本電信電話公社に入社しました。その後の民営化等の組織改編により、日本電信電話株式会社（NTT）から西日本電信電話株式会社（NTT西日本）、NTTグループ会社への出向と転籍、再びNTT西日本に籍を戻すといった稀なケースをたどり、55歳にはNTTグループを退職し、その後、お声掛けいただいた通信建設会社に再就職して、現在（62歳）に至っています。

編：どんなお仕事をされていますか？

服：入社当時から約2年おきに職場を異動していたこともあって、各職場で様々な経験をさせてもらいましたね。電話設備の新設・更改工事や保守などの現場作業を皮切りに、仕様書の制改定業務、設備企画業務、経営企画業務、新サービスの普及推進業務や、営業推進業務などを担当しました。その都度、新たな業務での苦労はありましたが、反面、やり甲斐も少なからずありましたので、モチベーションの維持には事欠かなかったですね。今年でサラリーマン人生43年目を迎えています。経験年数的には経営企画業務が最も長くなりました。中でも、インターネットが普及し始めの頃、現在の光回線の前身に当たるISDN回線を普及拡大するために、全くのゼロベースからスタートして、JR岐阜駅にほど近いビルの1階から5階を借りてマルチメディア館（ショールーム）をオープンする使命を受け、その後のショールーム運営も含め、NTTサービスの普及推進業務の責任者を担わせてもらえたのは、最も充実した時期でもありました。現在は監査役として、代表取締役など各取締役の職務執行を監査するといった、サラリーマンとしてはなかなか味わうことのできない貴重な体験をさせてもらっています。



新婚旅行で家内と筆者



小浜市にて（オバマ前大統領の写真と）

編：休日などプライベートではどんなことをされていますか？

服：子供達が独り立ちして、今では夫婦二人きりの生活になっていることや、夫婦ともども還暦を過ぎていることもあって、健康に留意した休日の過ごし方をしています。一例としては、夫婦揃っての食材などの買い物も、ウォーキングの一環と捉え、ショッピングセンター内などを徘徊しています（笑）。また、趣味の一つとして、映画を観る機会が増えてきました。ここ2年ほどは、年間17本の映画を観て、シニア料金（60歳以上は1,100円）の恩恵に預かっています（笑）。

編：在校生や卒業生へひとことお願いします

服：仕事では楽しいことばかりではなく、辛くて悩ましいことも多いものです。そんなとき、相談相手となってくれる人（同期も含めた友人・先輩・上司）をつくることですね。そのためには、自ら、コミュニケーション豊かに積極的に近づいていくことが肝要です。社会に出ると、より一層、ヒューマンネットワークの重要性を痛感されることと思います。

巴里祭@名鉄ビアガーデン

学科横断同窓会

歴史に詳しい(?)機集会の皆様であれば、7月14日がフランス共和国の成立を祝う日であることはご存知でしょう。かく言う私は全く知りませんでした。この日、電気や建築のメンバーが中心となり、機械3名、土木1名、電子制御1名を加えた総勢14名で、名古屋名鉄百貨店屋上のビアガーデンにて学科横断同窓会が開かれました。期別では、建築1期から電子制御2期という幅広さです。主催者曰く、フランス革命に思いをめぐらす日ということで、毎年7月14日にやっているとのこと。理系専門の高専卒業生としては、こういう文芸的な方がおられるということが少し嬉しくなりました。



さて、参加されたメンバーの横顔ですが、ほとんどが独立して会社経営やオフィス主宰という面々でした。建設会社の社長さん、設計事務所代表、工事会社の経営者、コンサルタント事務所代表、生活便利サイトの運営会社経営、そして我が機械工学科からは、保険代理店経営、といった具合です。

建築9期の佐藤さんは、25年間主婦業をされておられたそうです。その後、得意分野の建築デザインを生かして、店舗のレイアウトを中心とした売れる店作りの提案コンサルをゼロから始められたとか。まるでテレビで取り上げられる起業物語のようですね。



談笑する参加者たち(黒い服の男性は、現若鮎会会長の古川氏:建築1期です)

また、電子制御2期の土屋さんは2社ほどの会社勤めを経て、地元岐阜に特化した飲食店紹介サイトを立ち上げて運営されておられます。こういうのがあったらいいな、という希望を現実のものとしてしまったところがすごいですね。なお土屋さんには、若鮎会のホームページを作ってもらいました。



参加者の面々(赤い服は機械6期の太田氏、左端は8期の犬飼氏、右端は15期中尾)

もらいました。

最後に芸人の紹介です。土木15期の戸本さんは努力の甲斐あり、噺家としてデビューしました。芸名は、椿亭半笑。現在、あちこちで活躍中です。

(文責:15期 中尾)

若鮎会 50 周年記念事業経過報告 –最終案内–

50 周年記念事業実行委員 太田哲也

9 月 9 日の記念式典まで、いよいよカウントダウンとなりました。

最新情報をお知らせします！

- 記念式典 長良川国際会議場 13 時～15 時
オープニングから恩師に感謝状贈呈・記念講演・パネルディスカッションまで 2 時間があっという間に過ぎるような企画満載の式典を準備しています。
家族連れや小さな子供たちも楽しめる高専ブースも用意しました。
レゴブロックによるパフォーマンス、ロボコンの披露も企画しています。
***11 時半より入場できますので早めにお越しください。**
- 懇親祝賀パーティー 岐阜都ホテル 15 時 30 分～17 時
ホームページより申し込みをしてください。
7 月 26 日現在で 148 名の卒業生から申し込みがありました。
当日は 500 名以上の出席が期待されます。(先生や歴代の職員等含む)
懐かしい顔ぶれに会うことが出来ると思います。
*当日出席予定の先生は下記の通りです。(敬称略) 返事をいただいた方
• 森基要 • 越川純男 • 川本正則 • 橋浦正史 • 水野耕嗣 • 小崎正光 • 北川恵一
• 久綱正和 • 佐藤修司 • 臼井敏男 • 北田敏廣
- クラス別同窓会 ホテルパーク 18 時よりクラス別開催
受付定員 200 名(宿泊者)のところ、現時点で 105 名の申込があります。
宿泊無し(宴会に参加のみ)の方も含めると 200 名近くなります。
まだまだ受付可能ですが、これから一気に増える可能性があります。
企画していないクラスは早めに申込をお願いします。
*受付は 6 期太田哲也 まで連絡下さい。 携帯番号 090-3934-1536
- 記念誌発行 岐阜高専若鮎会のホームページより閲覧できます(近日中に公開)
パスワードをお知らせして見に行けるようになります。記念式典当日は、印刷した記念誌を数冊用意します。手にしてみることが出来ます。
- 地域貢献 高木貞治博士を称える事業
本巣市『数楽校』に講師派遣 6 月 25 日開講式
数楽校の講師派遣: 7/22(土) 8/26(土) 9/16(土) 10/14(土) 11/18(土) に決定
- 公開講座 JR 岐阜駅前 岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室
P11,12 のチラシ参照

以上、若鮎会 50 周年記念事業は着々と進んでおります。

7 月 26 日中日新聞朝刊に広告を掲載しました。

7 月下旬より岐阜放送でテレビコマーシャルを放映します。

是非 ご覧ください！ そして早く申し込みをして参加してください。

50  岐阜工業高等専門学校同窓会

th Anniversary

明日をつくる若鮎会

記念式典

時間 13:00~17:00

会場 長良川国際会議場
岐阜市長良福光2695-2
TEL:058-296-1200

2017

9月

9日

土開催



若鮎会

設立50周年記念事業

記念講演

土木界のレジェンド
日本を変えた女性技術者が熱く語る

『トンネルに風穴は
どのように開いたか』

土木工学科 8期生
(現在は環境都市工学科)
日本初の女性トンネル工事監督者

所 靖子氏



パネルディスカッション 卒業生のつながりトーク

岐阜から世界へ翔ばたく高専パワー「明日をつくろう!」

夢を叶えた原動力は? 人生を変えたきっかけとは! 今だから言える武勇伝
世界で、地元で、社会の最前線で活躍するスペシャリストたちのトークセッション!

岐阜高専ブース

モノづくり・まちづくりの同志よ来たれ!
学生たちの活躍をご覧ください

参加費
無料

卒業生・在校生・ご家族様、入学希望のみなさま
モノづくりの同志、どなたでもご参加いただけます

懇親祝賀パーティー

(事前申込制・当日受付あり)

時間 15:30~17:00

会場 岐阜都ホテル
058-295-3100

会費 5,000円 (卒業生・一般)
2,000円 (岐阜高専本科学学生)

恩師やなつかしい友と笑顔で語ろう!



お申込み

岐阜工業高等専門学校 同窓会 若鮎会 事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2

TEL:058-323-8752 FAX:058-322-6571 (TEL&FAXは教育後援会と共通)

WEBお申込み

<https://www.wakaayu.org>

岐阜高専 若鮎会

検索



伝えたい！ PRESENCE

時代の挑戦者たちのメッセージ

記念講演

『トンネルに風穴はどのように開いたか』

所 靖子氏 TOKORO YASUKO

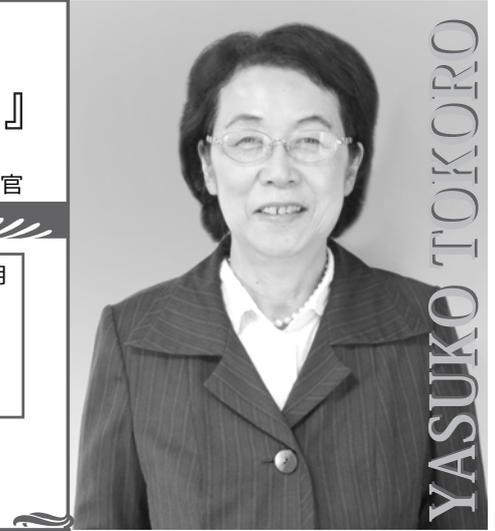
国土交通省 指導官

土木工学科(現在は環境都市工学科)8期生

キャリア

昭和 50 年 4 月	建設省中部地方建設局 (現 国土交通省中部地方整備局) 採用
平成 3 年 4 月	愛知県国道事務所春日井出張所技術係長
平成 11 年~平成 16 年	土木技術者女性の会会長
平成 27 年 3 月	国土交通省中部地方整備局退職
平成 27 年 4 月~	国土交通省愛知県国道事務所 指導官

若い女性土木技術者達のレジェンド的存在
建設省 (現 国土交通省) の日本初の女性トンネル工事監督者として活躍
(一社) 土木技術者女性の会の3代目会長・国土交通省愛知県国道事務所 所属



パネルディスカッション 「明日をつくろう！」



井坂 一男

機械工学科1期生

1期生として岐阜高専の母体を創作し、社会人となつてからは建設機械の販売を通して、人との結びつきを学んだという男。若駒会初代会長の思いよ、届け！時代を越えた男のメッセージ

元 日立建機(株)
三重支店長



村手 雅子

機械工学科7期生

妻として、母として、女性社長として今、伝えたいことは？泣いて、笑って、仕事して。機械設備の元請けとして信頼を手にした女社長の奮戦記

(有)村手エンジニア
代表取締役社長



宇佐美 晃三

建築学科3期生

家、店、ビルをつくった一級建築士がまちづくり、ひとづくりに乗り出した！ノルディックウォーキングを愛し、バラと富有柿のまちづくり。子どもたちの明日と未来をつくる、歩くまちの建築士「大野町長」

大野町長



恩田 多賀雄

機械工学科13期生

会社の跡継ぎとして高専で学び、飛躍発展を実現させた2代目社長。雨二モマケズ、笑顔で前進！「あなたもよくなれ わたしもよくなれみんなよくなれ」がスローガン。進撃の革命児は何を語る!?

(株)Deto 代表取締役社長



菅原 健

電子制御工学科1期生

肌解析システムカメラの開発をとりまとめたソフトウェア設計マネージャー。世界のソニーが女性をキレイに!?!数々の世界初を生み出してきた0から1を生み出す開発者

ソニーエンジニアリング(株)
設計4部総括部長



武井 祥平

電気情報工学科37期生

高専時代はバンドのギターリスト！名大から東大大学院、世界で活躍！テレビ CM、ドラえものの「四次元ポケット PROJECT 室内旅行機」をつくったスベチャリスト 東大総長賞、世界で各賞を受賞

(株)ノメナ 代表取締役



豊吉 隆一郎

電気情報工学科37期生

手書きの宝くじを売って叱られた小学生が起業家に。NHK ロボットコンテストで準優勝した男は、時間を生み出す会計ソフトで大ヒットを飛ばす！世の中を変えるアイデアマン

(株)Misoca 代表取締役

◎ 岐阜から世界へ飛ばたく高専パワー ◎

講師 所 靖子氏、専攻科学生2名を交えて行う、つながりトーク

モデレータ 語り部 しずく

本当にあったことを掘り起こし伝えるのが「語り部」日本イベント大賞地域賞受賞。感動づくりの仕掛人が視聴者目線で高専パワーにせまる！モノづくりの達人たちの武勇伝、エピソードを生き生きと綴る。

会場までのご案内

長良川国際会議場 岐阜市長良福光 2695-2
TEL:058-296-1200

公共交通機関(バス)

- ◆ 岐阜バス「市内ループ線」 長良川国際会議場北口 下車徒歩 2 分
- ◆ 先行番号「三田洞線 K50・K55」岐阜バスターミナル始発 (JR 岐阜駅前 10 のりば) 長良川国際会議場前 下車徒歩 2 分

※「市内ループ左回り」(JR 岐阜駅前11のりば / 名鉄岐阜駅前4のりば)でもアクセス可JR岐阜駅から約20分 ※7時~22時まで、約10分間隔で運行しております。

駐車場案内

- ①長良ヶ丘駐車場 (無料駐車場) 20 台
- ②長良川国際会議場・岐阜都ホテル 共同地下駐車場 (有料駐車場) 189 台
- ③メモリアルセンター 南駐車場 (有料駐車場) 269 台



50th Anniversary 岐阜工業高等専門学校同窓会 公開講座

入場
admission free
無料

伝えたい！時代の挑戦者たちのメッセージ

JR 岐阜駅前 岐阜大学 サテライトキャンパス 多目的講義室

岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階
アクセス http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html

対象 どなたでもご参加いただけます（事前予約にてお席を確保できます）

主催：岐阜工業高等専門学校同窓会「若鮎会」
協賛：岐阜工業高等専門学校

2017
10/28
(Sat.)

水族館職員は見た！ ～川環境と生き物のすみ家～

13:00 ▶ 15:00

真田 誠至

世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ 展示飼育部展示飼育チーム

岐阜高専土木工学科（現在の環境都市工学科）出身の講演者が、工学の視点から見た、川環境と生き物のすみ家についてお話しします。

水辺には多くの生き物が生息しており、なかでも岐阜県は清流・長良川をはじめ、豊かな自然に育まれています。しかし、河川にすむ生き物やそのすみ場所は、水面下等で繰り広げられているため、直接見ることが難しいことが指摘されています。また、産卵行動や洪水などは、観察のタイミングを合わせるのが難しいこともあげられます。

川環境について人々に理解を促すためには、捉えにくい現象を分かりやすく見せることがポイントになります。その手段の一つとして、展示があげられます。

水族館では、生き物のすみ家を再現して、現地の雰囲気伝える生態展示が行なわれています。また、映像や展示物を活用し、河川で見られる現象や生き物の行動を分かりやすく伝える試みもなされています。

河川特有の捉えにくい現象は、「時間」「空間」「水の性質」の視点から整理すると分かりやすくなります。まず、時間については、洪水や樹林化などの現象があります。ついで、空間については、Frissell（フリッセル）の河川の階層構造として、流域からマイクロバピタットに至る空間スケールの視点が重要になります。

そして、水の性質については、水質など見た目だけでは分かりにくい現象が存在します。フィールドで河川を観察する時は、縦断的に見ると瀬や淵が、横断的に見ると流心や水際、氾濫原などのすみ家が存在しています。

近年の水族館や水辺のミュージアムの展示や取り組みをお話することで、これまでとは違った新たな視点で川環境を見ることができ、生き物のすみ家について理解を深めて頂ければ幸いです。



経歴

平成5年 岐阜工業高等専門学校 土木工学科（現：環境都市工学科）卒業 26期生
平成9年 岐阜工業高等専門学校専攻科建設工学専攻 修了
平成11年 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科建設工学専攻 修了
平成15年 岐阜大学大学院工学研究科生産開発システム工学専攻 単位取得退学
平成16年 博士（工学）学位授与

職歴

平成5年 建設省土木研究所環境部環境計画研究室 勤務
平成15年 独立行政法人 土木研究所自然共生研究センター 勤務
平成22年 株式会社江ノ島マリンコーポレーション（世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ）勤務

11/18
(Sat.)

「中核人材育成塾」開講 10周年記念特別講座 厳しい環境変化を生き抜く強い人づくり ～問題を解決するための武器を持とう！～

13:00 ▶ 15:00

花村 和男

SQC コンサルタント

私は、トヨタ系のできたばかりの自動車部品会社（アイシン精機株）に入社して、ブレーキ部品などの非常に要求の厳しい部品の製造業を担当してきました。当時の会社では、品質問題を抱えており、会社方針の経営理念では「品質至上」を基本に、品質管理活動が活発で、会社がデミング賞や日本品質管理賞、あるいはPM賞やPM優秀賞に挑戦していく中で、その推進業務に携わりました。ここで、専門技術を進化させると同時に、これを正しく評価することの必要性を叩き込まれました。また、技術の中でも多くの管理技術を習得しました。

そして、1990年頃、私も40歳になり、一連の会社の知識を得た頃ですが、バブルがはじけ、国際摩擦が起こり、経営環境が変わろうとしている時でした。この時、個人的な健康問題（糖尿病やうつ病）も発症し、絶望の淵に立ちました。そんな時、ある著名の方の講演を聞きに行った際、「皆さんは、無事定年を迎えておっしゃいますが、実は60歳からが自分のやりたいことをやるんですよ」という激励を受けました。

これを契機に、考え方を変えて、今まで培った管理技術（手法・技法その実践例）を会社に活かさないかを考えました。そして行き着いた結論が、品質管理技法を有効活用した効率的・効果的な問題解決法を、これからの方々に伝えようということでした。そして、幸いにも当時の社長からも後押しされ、現在もSQCコンサルタントとして活動しています。

問題解決をするのは、周りに追いつき・追い越すために実践しますが、無防備では無理で、問題解決に必要な武器・ツールを携えることが不可欠です。本日は、品質管理技法の全容と、最近若い方々にお薦めの「応答曲面法」「品質工学」「故障予測」なども紹介します。



経歴

昭和43年 岐阜工業高等専門学校 機械工学科 卒業 1期生

職歴

昭和43年 アイシン精機株式会社入社
以来刈谷工場で品質管理業務
昭和63年 生産技術部で生産準備・生産企画業務
平成5年 試作工場で品質管理・生産管理・工場運営業務
平成5年 TQM・PM推進室でTQMの基軸を高める
全社SQC活動の推進の業務（部長格）
平成20年 退職
平成20年 SQCコンサルタントとして活動

代表的な受賞歴

平成10年 日本科学技術連盟発行の「QC賞」受賞

代表的な著書

「サイエンスSQC」（日本規格協会：2000年発行を分担執筆）

お問い合わせ

岐阜工業高等専門学校同窓会

若鮎会 WAKAAYUKAI 058-323-8752

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2

WEBお申込み

<https://www.wakaayu.org/openlecture/>

岐阜高専 若鮎会

検索

公開講座 申込み書 (FAX用)

FAX 058-322-6571

フリガナ お申込者氏名	性別 ・男 ・女	・若鮎会員 (専攻科含む) ・一般 ・学生 ○で囲んで下さい
フリガナ 企業団体名	所属・役職	
TEL	FAX	E-mail
申し込み日 総申込み人数	<input type="checkbox"/> 10/28 (名)	<input type="checkbox"/> 11/18 (名)
	<input type="checkbox"/> 1/13 (名)	<input type="checkbox"/> 2/24 (名)
	<input type="checkbox"/> 3/24 (名)	

1/13
(Sat.)

日本版インダストリー 4.0 実証実験の紹介と適用可能性考察 ～ 10 万円で始められる現場の IoT ～

13:00 ▶ 15:00

西村 栄昭 ブラザー工業(株) 製造センター 生産革新部 グループマネジャー
(一社) インダストリアルバリューチェーン イニシアティブ 副代表幹事

2015年頃からIoT/第4次産業革命などの言葉が新聞雑誌などマスメディアを賑わすようになってきている。また経済産業省のものづくり白書でも、企業でIoTを活用し効果を出している先進企業も登場する状況である。IoTも単なるキャッチフレーズから現実のものになってきていると認識している。

海外に目を向ければ米国ではIIC(インターネット インダストリアル コンソーシアム)、独国では(インダストリア4.0)等の団体が、まさしく国境を超えて活発に活動をし、ものづくりのIT化を推進している状況だ。

日本国内ではロボット革命イニシアティブ(RII)、IoT推進ラボ、インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ(IVI)などの活動団体が2015年に立ち上がり、産学官が連携を取りながら日本の強みでもある“ものづくり”基盤を強化するべく活動している。

本講演はこのような中、講演者の属するIVIを中心に、実際に行われているIoT実証事例、活動を紹介します。考察することで、日夜ものづくりを実践されている皆様の気づきになり、明日からの活動指針になればと考えている。その中でIoTスタートアップとして有効な10万円のIoTキットの有効性も紹介する。



経歴

昭和63年 岐阜工業高等専門学校 電気工学科
(現:電気情報工学科) 卒業 21期生

職歴

昭和63年 ブラザー工業株式会社入社
中国、イギリス、ブラジルなどでファクス、
プリンタ生産工場の立ち上げを担当
平成15年 マレーシア工場 技術部長(平成21まで)
平成26年 ブラザー工業 製造部 グループマネジャー
平成27年 生産革新部異動 ITを活用した生産性向上などに取組
平成27年 (一社)インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ参加
平成28年 (一社)インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ幹事
平成29年 (一社)インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ
副代表幹事
平成29年 ブラザー工業 製造センター 生産革新部 グループマネジャー

2/24
(Sat.)

聞こえなくても大丈夫 ～日本初!日本手話で学べるろう学校 「明晴学園」設立と高校での情報保障～

13:00 ▶ 15:00

玉田 雅己
NPO法人バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター 代表理事

日本のろう学校では、昭和8年から話者の口形を読み取り音声による会話ができるように指導する「聴覚口話法」による教育が行われています。次男が「聞こえない」とわかって、聴者に近づける「口話」による教育がろう児のコミュニケーションを阻んでいると実感し、新たな教育の選択肢として、構造改革特区制度を活用して「日本手話と日本語での読み書きの“バイリンガル”教育」を行う学校法人「明晴学園」を、多くの方々の協力を得て仲間とともに開校させました。その実現までのプロセスと明晴学園の様子をお話しします。

卒業後の進路の選択肢は一般高校が考えられますが、現在、授業内容の情報保障制度はなく「遠隔パソコン文字通訳システム」を実際に導入しました。教師の声を複数の文字通訳者にマイクを通じて送り、連係入力することで生徒のスマートフォンに授業内容を正しく、早く、わかりやすい文字情報として表示させるものです。約4300時限の実績を積み制度化に向けた活動と状況をお話しします。

次男は明晴学園から都立高校に進み、野球部のレギュラーとして強豪校と戦い「聞こえなくても、できる」を証明し続けています。次男のフランスへの一人旅とろう者のコミュニケーションの力を描いた短編ドキュメント映画「17歳の夏」を上映し、手話で育った次男の様子を紹介します。



経歴

昭和56年 岐阜工業高等専門学校 電気工学科
(現:電気情報工学科) 卒業 14期生
平成26年 放送大学大学院 文化科学研究科
社会経営科学プログラム 修士(学術)

職歴

昭和56年 日本電信電話公社入社(現:株式会社NTTデータ)
平成20年 構造改革特区研究開発学校
私立学校法人明晴学園 開校 設立メンバー
平成26年 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
社会技術研究開発センター(RISTEX)
研究開発成果実装支援プログラム 平成26年度 採択
「聴覚障害高校生への遠隔パソコン文字通訳での授業支援」

3/24
(Sat.)

ものづくりの高度化に向けてのオープン CAE の可能性 ～草の根的なものづくりの技術開発を高専が担うこと～

13:00 ▶ 15:00

柴田 良一
岐阜工業高等専門学校 建築学科長

ものづくりの高度化に向けて、産業界では様々な努力が続けられています。この中でコンピュータによる設計支援技術であるCAE(シーエーイー)を用いて、製品機能の高度化や設計期間の短縮化が目指されていますが、導入経費や活用技術の問題から中小企業では導入が難しいのが現状です。

そこで注目されているのが「オープンCAE」です。これはオープンソースで公開された様々な解析ツールを組合せたCAEシステムで、高価な商用ソフトに迫る解析機能を持ちながら無償で自由に利用できることが特長です。柴田らは10年前からオープンCAEの研究開発や普及活動に企業と連携して取り組んできました。

本講演では、柴田らが取り組んできたオープンCAEの現状と未来について、製品設計を効率化する現在の先端的で高度な解析機能のデモ提示、新たなクラウドを用いた今後の効率的な解析環境の実現、などご紹介して、オープンCAEがものづくりの高度化をどのように支援できるかをご紹介します。

また最後に高専卒業生で高専教員と言う立場において、自分が学生時代からどのような経験を積む事によって、企業の実践的な要望に応えながら草の根的な技術開発を担う事になったのかを懐古的にご紹介するなかで、様々な技術開発の成果を高専のものづくり支援の中に位置付けたいと思います。



経歴

昭和62年 豊田工業高等専門学校 建築学科 卒業
平成元年 豊橋技術科学大学 建設工学課程 卒業
平成6年 豊橋技術科学大学大学院 博士後期課程 修了

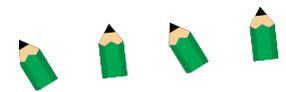
職歴

平成6年 国立岐阜工業高等専門学校 建築学科 助手
平成23年 国立岐阜工業高等専門学校 建築学科 教授

クラス同窓会で特典!

一人につき 2,000 円補助!
若鮎会 50 周年記念式典の日に
2 次会同窓会を企画したら、今回に限り
1,000 円→2,000 円

締切間近! 他の同窓会と別枠給付です



編集後記

編集委員

- 6M 太田哲也 記念式典の準備で毎日があただしく過ぎていきます。一仕事終わった後のビールは最高ですね。編集会議は毎回楽しいです。皆さんから投稿が届けば、読むのや校正がもっと楽しくなると思います。近況報告や趣味の話等をお待ちしております。
- 8M 犬飼宏好 若鮎会 50 周年記念式典まで一か月ちょっと。今回の紙面で詳しく取り上げました。盛大な催しとなるよう皆さまの参加をお待ちしております。
- 15M 中尾賢治 いろんな先輩、卒業生がいらっしゃるということをあらためて知るこの頃です。
- 24M 山田 実 今号ではクラブ紹介の記事を入れました。今後、シリーズとして機械工学科の先生が顧問をされている部活・同好会を紹介していく予定です。
- 33M 伊藤友裕 メルマガの登録者数が 400 人超えました。とりあえず 1000 人超えるようによりよい記事作りを考えていきたいです。

発行日 / 2017 年 7 月 26 日

責任者 / 中野廣幸

発行 / 岐阜工業高等専門学校機械工学科同窓会「機巢会」編集室

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑 2 2 3 6 番地 2

TEL 058-320-1343 FAX 058-320-1349

<http://www.gifu-nct.ac.jp/mecha/main/ob/ob.html>